

大館の歴史散歩

地域の事跡
と人 ⑨

三浦堰と三浦八右エ門

二井田集落の南側を小川が流れているが、これは「三浦堰」と呼ばれ、達子森のふもと、犀川から取水し、末端は真中地区赤石に至っている。二井田・真中の田んぼを灌漑する延長約十の用水路である。

三浦堰は、山本郡鶴川村(現八竜町鶴川)の富豪地主で開墾、植林の功労者としても知られる三浦八右エ門により開削された。八右エ門はまた、天保七年(一八三六)三月、久保田藩主へ御用金及び調銭一万五百貫文を献上した功で永近進並に召し立てられ、

武士待遇を受けた人である。

嘉永六年(一八五三)、八右エ門は二井田、真中、下川原、出川、赤石、横崎、板沢の七カ村に及ぶ開墾に着手し、用水路の開削を計画した。地元民の反対にあいながらも、実家から米を運び金を持ち出して工事を続けたが、経営は行き詰まった。そこで藩へ願い出た結果、藩直営事業として工事は継続されることとなった。

八右エ門は自らその開墾御用係の下にあつて事業経営を続けたが、安政五年(一八五八)十一月、志半ばにして病没した。その遺志は息子富吉が継ぎ、富吉は兄の二井田雄と協力して、安政六年(一八五九)についてこれが完成。二百町歩の耕地が開かれたのである。四羽出から市民の森の途中にある「三浦集落」は、八右エ門父子が住んでいたことからそう呼ばれるようになった。

三浦堰は、二十数年前の改修工事でコンクリート造りの立派な水路となったが、まだ所々に



▶現在も活用されている三浦堰

私の本棚

中央図書館新着図書

『船旅の楽しさを満喫する』

中村 庸夫 写真・文 講談社

海に浮かぶ豪華ホテル、クルーズ船『飛鳥』。そこで展開されるくつろぎとやすらぎのひとときがあなたをリフレッシュしてくれる。外洋クルーズ船で味わう洋上の旅。



◇テレビジョン・シティ〔上・下〕(長野まゆみ) ◇山々の雨(秋山加代) ◇名臣伝(津本陽) ◇透明な遺書(内田康夫) ◇男と女のキビ団子(林真理子) ◇ドリーム・ハウス(小林信彦) ◇ホワイトハウス物語(宇佐美滋) ◇図説アマゾン(芝生瑞和) ◇秋田の自然誌(本郷敏夫) ◇勘九郎ひとりがり(中村勘九郎) ◇小林カツ代の子供たち(小林カツ代) はか

◇エイズとSTD(北沢杏子) ◇出羽のブナの森(太田威) ◇宇宙の質問箱(西城恵一) はか

1月のテーマ関連図書コーナー 『と り』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

1月17日、28日、2月11日

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
- ①大館能代空港の事業化が正式に決定。開港予定は平成何年?
 - ②3年度、市民一人当たりに使われたお金は合計何円?
 - ③市県民税の申告相談はいつから始まる?
 - ④市立総合病院で院外処方せんを発行するのはいつから?
 - ⑤「おおだて市民号」は今年どこへ行く?
- ▽応募方法
- ハガキに住所、氏名、年齢、性別、答え(例) ①—②—を書いてご応募ください。
- ▽締め切り
- 1月28日(木) 当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017大館市字中城20番地 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から、抽選で5人にオリジナルテレホンカード(秋田犬)を贈ります
- ▽12月16日号の答え
- ①7地域 ②第2種 ③12月31日、1月3日 ④工業統計調査
- ▽12月16日号の当選者
- ・金杏奈さん(長面)
 - ・畠山しげ子さん(上新町)
 - ・田村智さん(中神明町)
 - ・安達昭子さん(大坂)
 - ・草名木寿さん(天下町)
- ※応募総数74、全問正解者70人